

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.163
(令和2年5月22日発行)
[https:// center.esnet.ed.jp /](https://center.esnet.ed.jp/)
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

- | | | | |
|-----------------|--------|-------------------|--------|
| ○ 所長挨拶 |1 | ○ えひめ教師塾について |3 |
| ○ 総合教育センターの紹介 |1 | ○ 調査・研究発表会の案内 |3 |
| ○ 指標に基づいた研修について |2 | ○ センターホームページ利用の案内 |3 |
| ○ 出前講座について |2 | ○ 教育相談の案内 |4 |



「学校という学びの場」

所長 水田 寿

4月16日に国から示された「緊急事態宣言の対象地域を全国へ拡大する措置」を受け、愛媛県では4月20日から5月6日まで、県内全ての小・中・県立学校において臨時休業となりました。この所報が発行される5月下旬には、新型コロナウイルス感染症の拡大が終息していることを願うばかりです。

新たな学校生活を楽しみにしていた新入学生をはじめ、児童生徒の皆さん、そして、先生方は、学校生活を一緒に送ることができないことをとても残念に思っていることでしょう。

改めて、学校という学びの場が児童生徒、教員、そして保護者、地域の方々にとって、いかに大切なものであるかを考えることとなりました。

学校という学びの場において、子どもたちは新しい知識を学び、いろいろな経験をし、思考力・判断力・表現力を身に付けます。そして、子どもたち相互の人間関係や先生、地域の人々との人間関係を学びます。

義務教育や高校教育を通して、社会に貢献できる人に成長していくのです。同時に、私たち教員も、毎日子どもたちと接しながら、共に学び、子どもたちからエネルギーをもらっています。今回の休業措置を受け、改めて一日一日の教育活動の大切さと子どもたちと共に過ごす学校生活の楽しさを痛感します。

学校が再開した時に、子どもたち一人一人が自分の居場所を感じられるように、子どもたちが喜んで登校し、満足して下校することができる学校になるように、子どもたちの笑顔があふれる学校になるように、私たちがしっかり準備をしておきましょう。

初任者の先生方にとっても、臨時休業になっていることで、大変不安に感じていることと思います。本センターでは、初任者研修を通して、サポートする体制をとっていますので、遠慮なく何なりと相談してください。

本センターは、本年度も先生方の資質・能力の向上を目指し、学校支援・研修・研究・相談の業務に取り組みます。学校という学びの場で、生き生きと活動する愛媛の子どもたちの育ちのために、共に頑張っていきましょう。どうぞよろしくお願い致します。

総合教育センターの紹介

本センターの前身は、昭和23年に設置された愛媛県教育研究所で、昭和57年の移転と統合を機に、愛媛県総合教育センターと改称されました。

本センターは、「愛顔(えがお)あふれる愛媛県」の実現に向け、教職員の資質・能力の向上と子どもたちの生きる力を育む学校づくりのため、関係機関と連携を取りながら、学校支援・研修・研究・相談の四つの事業を柱として学校教育を総合的に支援しています。学校支援事業では、担当の所員が学校や市町教育委員会が開催する研修会に出向いて講師を務める出前講座やサテライト講座を実施しているほか、各種の教育情報を提供しています。研修事業では、初任者研修等の

基礎研修をはじめとして、様々なニーズに応える専門研修や課題別研修等を実施しています。研究事業では、テーマに基づいた研究成果を発表する調査・研究発表会を2月に開催し、毎年、多くの教育関係の皆様に参加いただいています。

研究成果物として発表した資料は、各学校で御活用いただけるよう提供しています。また、相談事業では、支援の必要な子どもや、不登校、いじめ、幼児の子育て等に関する教育相談を行っています。



指標に基づいた研修を行います！

【指標確認シートについて】

「教員のキャリアステージにおける指標」では、五つのステージにおいて求められる資質・能力を18のキーワードに整理しています。また、指標に示された内容を理解し、それぞれのステージに合わせて目標を明確化するために活用できる「指標確認シート」を作成しました。キーワードの解説・キャリアステージごとの指標の解説、あるべき具体的な姿、自己チェック表の構成になっています。本センターホームページに掲載していますので、是非御覧ください。

【令和2年度研修事業について】

基礎研修は、初任者及び新規採用教員研修、フォローアップ研修、キャリアアップ研修Ⅰ、キャリアアップ研修Ⅱ、キャリアアップ研修Ⅲを実施しています。

専門研修は21講座を開設し、受講者の特定分野における専門性や実践的指導力の向上を図っていきます。新規講座として「【日本語指導】外国人児童生徒との共生」を開設します。

希望参加で行う課題別研修は7月3日から10月30

日まで全53講座を開設します。基礎的内容の実践力向上研修と応用的内容のキャリアデザイン研修の二つのカテゴリーに分け、先生方のスキルやキャリアステージに応じた研修を実施しています。

地域別研修のサテライト講座は、市町教育委員会と連携した研修として実施しています。

そのほか、支援研修である出前講座、えひめ教師塾、派遣研修である長期研修、短期研修を実施しています。

令和2年度 研修のしおり



研修の詳しい内容については、「研修のしおり」を御覧ください。「研修のしおり」は、本センターホームページからダウンロードすることができます。

本センターは本年度も、教員研修の一層の充実に努めていきます。

「出前講座」で教員研修をお手伝いします！

出前講座は、学校や教科等研究委員会の要請に応じて、本センター所員が学校等に出向いて講座を行い、教員研修の支援を行うもので、県内の公立幼稚園、小・中学校、県立学校の教職員が参加する研修会を対象としています。平成21年度にスタートし、今年で12年目を迎えました。昨年度は184件実施しました。

学校のニーズや喫緊の課題に対応できるよう、講座の充実を図り、本年度は通常版の39講座に加え、継続して訪問する拡大版4講座を用意しています。各講座の内容や対象をまとめた概要は「研修のしおり」やホームページに掲載しておりますので、是非御覧ください。皆様からの申込みをお待ちしております。

〈令和元年度受講者の感想〉

- たくさんの具体例を教えていただき、大変参考になりました。
- 個別の事案に対して、丁寧に助言していただきました。また、1回だけの講座でなく3回あったことでより深く学ぶことができました。〔拡大版〕



昨年度の受講者総数は
3,863名!

県内どこへでも行きます！2学期の教科研研修会や次年度を見据えた3学期の校内研修等にも御活用ください。

お問合せは企画開発室まで
Tel (089) 909-7420

申込みは簡単！

本センターホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を入力して、電子メールでお申し込みください。折り返し担当者から申込み内容の確認の連絡をします。 申込先 https://center.esnet.ed.jp/shien_top



ようこそ、「えひめ教師塾」へ！

えひめ教師塾は、若年教員や教員志望の学生を対象に、休日を利用して行っている研修講座です。自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱や使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ることを目的としています。

昨年度は8回実施し、教員108名、学生389名、計497名の方に参加していただきました。

各回ともに、参加体験型の活動や協議などを通して、小・中・県立学校の教員と、教員を目指す大学生が、共に学び合える講座となっています。受講者からは、「一人で考えるよりも、複数で考える方がアイ



デアもたくさん出て、見方を広げることができた。」など、本研修講座が役に立ったという感想を多くいただいています。

本年度も、若年教員にとって身に付けておくと明日からの学校生活に役立つ基本的な内容の講座を6回開講します。各講座の題目は以下のとおりです。

- 第1回 未来を拓くえひめの教師
- 第2回 学級経営に生かす仲間づくり・教育相談のポイント
- 第3回 ICTで理解の質は高まるかー学び方を獲得するためにー
- 第4回 特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援
- 第5回 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり
- 第6回 愛顔輝くえひめの教師

受講は1講座から可能です。多くの仲間と教師力の向上を目指して共に学び合い、高め合いませんか。より詳しい内容は、ホームページにて御確認ください。

新型コロナウイルス感染症対策のため、本年度は全てオンライン研修講座として実施します。

調査・研究発表会の御案内

本センターにおける調査・研究の成果を広く公開し、本県学校教育の振興と充実を図ることを目的としており、本年度は次のとおり計画しています。

- 1 期日 令和3年2月10日(水)
- 2 研究主題
「未来を創造する力を育む学校教育への総合的な支援」
- 3 センター各室による研究発表
- 4 長期研修生・短期研修生の研究発表

5 講演

「学校の主役は一人一人の子どもたち」(予定)

日本大学文理学部教授

藤平 敦(ふじひら あつし)先生

多くの先生方の御参加をお待ちしております。

なお、内容の詳細や参加申込みにつきましては、各学校に送付する案内文及び本センターホームページにおいてお知らせいたします(12月上旬予定)。

センターホームページ利用の御案内



ホームページURL：
<https://center.esnet.ed.jp/>

本センターホームページでは、学校の教育活動支援、子どもに関する相談・支援事業、そして研修・各種事業に関する情報の提供を行っています。

特に、研究情報のページでは、今までの調査・研究の取組を年ごとにまとめた研究紀要を閲覧することができます。是非、御意見をいただければと思います。

また、愛媛のプログラミング教育を支援するページも用意しています。参考にしてください。



教育相談の御案内 —子どもの発達や教育に関する相談・支援—

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。相談に関する秘密は、固く守ります。お気軽に御相談ください。

教育相談

不登校・いじめなど

089-963-3986

直通電話



幼児の教育相談

幼児の発達や子育て

089-963-3113

内線番号 118



特別な教育的 支援が必要な 子どもの相談

発達や教育・養育

089-963-3113

内線番号 207、208、209
のいずれか



受付時間：月～金曜日 8：30～17：15（祝祭日、年末年始を除く。） 相談は、無料です。

不登校療育事業

本事業では、不登校児童生徒とその保護者を対象に、子どもの自立と集団適応のための支援を行っています。

1 適応指導教室（こまどり教室）

不登校の児童生徒を対象に、体験活動、学習活動、スポーツ活動等を行い、基本的な生活態度を身に付け、社会性を育てていきます。

○定員 18名

○日時 毎週 月・火・木・金

9：30～14：30

※ 入級については御相談ください。

2 保護者学級

不登校児童生徒の保護者及び学校教職員を対象に、年間6回開催します。学識経験者、本センター所員等を講師とした学習会や参加者同士の支え合いの場となる座談会等を予定しています。

自閉症療育事業

本事業では、自閉症やアスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい等の児童生徒を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものとなるよう支援を行っています。

1 親子療育教室

30組の親子を対象に、本センターで年間7回実施します。主な内容は次のとおりです。

○集団又は個別での遊びや制作活動、運動等

○保護者との個別相談

○外部講師による講話、保護者同士の情報交換

2 地域別親子教室

10月に県内の五つの会場で、集団での遊びや制作活動、保護者同士の情報交換を行っています。併せて児童生徒の特性や支援方法について、関係教員からの相談に応じます。

所報「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな『心を育む』こと、また、自らの力で未来への『夢を拓く』ことができるように学校支援を行う」という強い思いが込められています。

※ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、研修が変更又は中止になる場合は、本センターホームページにてお知らせします。